

2014 年 7 月 21 日

発行者: 日本ろう者テニス協会

取材/編集: 尾形スタッフ

- 帰国 - 第10日目

<一日の流れ>

6時 ホテル出発

9時22分 チャタヌーガ発 アトランタ行き

10時 アトランタ着

14時47分 アトランタ発 成田行き

(フライト12時間)

7月22日 16時 成田着

いつも予約時間に来ないタクシー。

念のため、6時半ホテル出発の予定を6時に早めました。

ほぼ時間通りに来たのはいいのですが、2台頼んだはずが1台しか来ません。

8人乗りのタクシーに、運転手、我々7人、スーツケース、ラケットバック全て押し込みホテルを出発。
ラケットバッグに埋もれて人間が見えません。

チェックインも手間取りましたが、無事にチャタヌーガを経ちました。

アトランタで3時間待機の後、成田まで12時間の長旅。



成田空港に到着

成田空港では、斎藤強化対策部長がはるばるお出迎えに来てくださいました。

最後のあいさつの後、7月12日から行動をともにしたメンバーはお互いをねぎらいあい、名残惜しく解散しました。次回集まるのは事務局、強化対策部長との反省会です。



日本チーム無事に帰国しました。
皆様、日本から暖かいご声援をありがとうございました。